

同時改定対応！セミナー開催

一何が変わるか、戦略的に対応を考える

2025年を着地点とする一連の制度改革、その大きな節目となるのが2018年診療報酬・介護報酬同時改定。ポイントは急性期病床の削減・絞り込みと病院の役割・機能が大きく変わること、そして診療所経営にとってはチャンスと脅威の同時改定でもあります。今回、改定動向を踏まえて、戦略的対応と項目別改定の両方を講じます！

と き 2018年2月4日(日)14～17時

ところ 大阪梅田ナレッジサロン プレゼンラウンジ

参加費 1人10,800円(1施設2人目からは1人7,560円)

内 容

パート1 改定の狙いと現場における戦略的対応を考える

- ① 「地域包括ケアシステム」構築を真ん中に
- ② 病院の役割・機能はこう変わるー地域医療の景色が変わる
- ③ 「かかりつけ」機能評価はどうなる？＋在宅医療評価の行方
- ④ 遠隔医療も見逃せない

パート2 改定各項目の解説と算定における注意点

- ① 改定各項目を解説する
- ② 算定に当たって、心得ておきたいこと、注意点
- ③ 介護報酬・障害福祉との関係

演者

松村眞吾(株式会社メディサイト代表、大阪市大特任教授、医療法人KFCG事務長)
奥村慶雄(COMフレンズ合同会社代表、元大阪府保険医協会)



参加ご希望、お問合せは [メッセージャー](https://messenger.line.me/@medisite-net)もしくは info@medisite-net.com まで